

国語解答と配点

一	
問六	問一
ウ	カ
問七	問二
オ	ア
問八	問三
ウ	イ
問九	問四
エ	オ
問十	問五
ウ	ウ

受験番号
氏名

二			
問八		問二	問一
面	し	つ	休
を	フ	て	日
持	イ	理	を
つ	ン	解	家
不	を	で	で
可	始	き	読
解	め	る	書
な	て	存	を
存	か	在	し
在	ら	で	て
に	は	あ	過
な	、	っ	ご
っ	亜	た	す
た	子	が	夫
。の	、	は	、
	知	三	亜
	ら	年	子
	な	前	に
	い	に	と
	側	サ	

二
 (小計 40 点)
 問一 各 2 点 × 3 = 6 点
 問二～問七 各 4 点 × 6 = 24 点
 問八 10 点

三			
問八	問五	問二	問一
投	を	性	イ
稿	得	を	ン
す	る	考	タ
る	と	え	ー
場	共	、	ネ
合	に	全	ツ
に	、	体	ト
は	自	の	で
責	分	構	得
任	の	造	た
を	意	を	情
持	見	頭	報
っ	や	に	に
て	知	描	っ
発	識	き	い
信	を	な	て
す	ネ	が	そ
る	ッ	ら	の
。ト	知	関	連
	に	識	連

三
 (小計 40 点)
 問一 各 1 点 × 5 = 5 点
 問二、問三 各 4 点 × 2 = 8 点
 問四 各 3 点 × 2 = 6 点
 問五 3 点
 問六、問七 各 4 点 × 2 = 8 点
 問八 10 点

《採点基準》
 二 問八 亜子にとっての夫の存在は、三年くらい前までは「一日中家のなかにおいて、読書にふける人だった」のが、サーフィンに出会ってからというもの、波にとりつかれてしまい、「少しずつ見知らぬひとになって」、心の距離が開いていったことを押さえる。
 三 問八 本文に書かれているのは、インターネットで得た知識の責任の所在と絡まり合う概念の関係を構造的に把握するという二つのことである。この二点を押さえてインターネットの活用の仕方について述べる。

*共通 誤字・脱字は一カ所につき一点減点。

計

※この欄には何も記入しないこと。